

- ( 1 ) 実施機関名：  
気象庁
- ( 2 ) 研究課題(または観測項目)名：  
過去にさかのぼった震源再決定
- ( 3 ) 最も関連の深い建議の項目：  
1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進  
( 3 ) 地震・火山現象に関するデータベースの構築  
ア. 地震・火山現象の基礎データベース
- ( 4 ) その他関連する建議の項目：
- ( 5 ) 本課題の 5 か年の到達目標：  
過去に遡った震源計算を実施し、地震カタログの高精度化と均質化を図る。さらに、気象庁と大学は、大学の地震観測網による検測データと気象庁の検測データの整合を図り、より統合的な地震カタログの作成を目指す。
- ( 6 ) 本課題の 5 か年計画の概要：  
1971-1975 年を対象に精度よく決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測を実施する。  
1966-1968 年を対象に震源再計算を実施する。
- ( 7 ) 平成 21 年度成果の概要：  
1971 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測を実施した。
- ( 8 ) 平成 21 年度の成果に関連の深いもので、平成 21 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：  
なし
- ( 9 ) 平成 22 年度実施計画の概要：  
1972 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測値を実施する。
- ( 10 ) 実施機関の参加者氏名または部署等名：  
気象庁地震火山部  
他機関との共同研究の有無：有  
東京大学地震研究所、東北大学、北海道大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、地震予知総合研究振興会など。総勢約 10 名
- ( 11 ) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先  
部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長  
電話：03-3212-8341(内線：4514)  
e-mail：jmajishin\_kanrika@met.kishou.go.jp